



33万4千人が
十和田に愛に来た!!



10月3・4日

B-1グランプリin十和田

無限大
愛∞

併催イベント

歩行者天国となった官庁街通りでは、市や県を代表する産品が勢ぞろい！訪れたかたがお土産を買い求めるなど盛況を見せました。

魅力発信!! アオモリ*コレクション 観光物産市



Interview 東通村商工会 山谷大貴さん

お客様が全国から来ていて、中には東通村を知らないかたもいたのでPRできて良かったです。B-1は活気があって、学生たちが元気にあいさつやおもてなしをされていて見習いたいと思いました。

十和田づくしフェア



Interview 十和田湖増殖漁業協同組合 下久保みわ子さん

全国のかたに十和田市をPRする貴重な経験ができました。スタッフ間の連携も良く、ボランティアの声掛けやあいさつも素晴らしいです。

10月3、4日の2日間にかけて『第10回ご当地グルメでまちおこしの祭典！B-1グランプリin十和田』が開催され、33万4千人が訪れました。出展は、陸上競技場会場・中央駐車場会場・野球場会場・中央公園緑地会場、商店街会場・アトステーショントワダ会場の6会場で行われました。

全国から集結した62団体の趣向を凝らしたまちのPRやパフォーマンス、長い行列、家族や友人と輪になって和やかに食べる姿など、どの会場も賑わいを見せました。

閉会式では、投票結果が発表され、入賞団体がそれぞれの熱い思いを語り、感動を共にしました。皆、愛するまちを元気にするため、これまでまちおこし活動を行ってきた同志。最後は、輪になって肩を組み、歌い、明日からの更なる活動を誓い合いました。

『とわだに愛にこう。想いをつなぐ地域愛・地域をつなぐ人間愛』のキャッチフレーズのとおり、地域を超えて、人と人の思いが交わり、紡がれ、大きな愛となった大会でした。

Interview 出展団体に十和田市の印象を聞きました

富士宮やきそば学会（静岡県富士宮市）事務局 小林 起代恵さん

とてもいいまちですね。十和田バラ焼きゼミナールはじめ、市民の皆さんのおもてなしが素晴らしい。やきそばを渡す時も「ありがとう」と、顔と顔を合わせてのコミュニケーションがあって、やさしく温かな人が多いまちと感じました。

黒石つゆやきそばHAPPY麺恋^{めこい} ジャーソースい（総帥）工藤 賢治さん

この大会と一緒に盛り上げたいと思い、さまざまなイベントでこの大会をPRしてきました。津軽からのお客様もたくさん来ていてうれしいです。十和田市はまち全体で一丸となって最高のおもてなしをしていますね。本当に素晴らしいです。